



MS301-0K001 フロントアンダーカバー

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントアンダーカバーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

| 品番 | 適合 | 型式 | 年式 | 備考 |
|-------------|--------|--------|----------|----|
| MS301-0K001 | ハイラックス | GUN125 | '17. 09~ | |

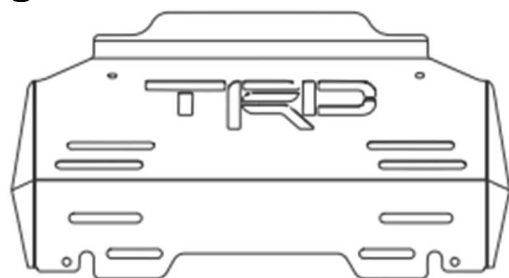
・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

| | 部品名 | 数量 | 備考 |
|---|--------------|----|-----------------|
| ① | フロントアンダーカバー | 1 | |
| ② | ブラケットA | 1 | |
| ③ | ブラケットB | 2 | |
| ④ | 六角ボルト | 4 | M8X1.25X25 |
| ⑤ | スプリングワッシャ | 4 | M8 |
| ⑥ | ワッシャ | 4 | M8 ODφ18 IDφ8.5 |
| ⑦ | 取付・取扱要領書(本書) | 1 | |

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていたいただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。



注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N（5kgf）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起しますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

■ 目次

| | |
|-----------------------------|-------|
| 1. 表紙・構成部品..... | 1 |
| 2. 取付け取扱上のご注意..... | 2 |
| 3. 取付けに必要な工具・保護具・消耗品..... | 2 |
| 4. TRDフロントアンダーカバー取付け要領..... | 4 ~ 6 |
| 5. 取付け後の確認・点検..... | 6 |
| 6. 締付トルク一覧..... | 6 |

■ 取付けに必要な工具

一般工具・トルクレンチ

■ 取付けに必要な保護具・消耗品

保護帽・保護メガネ、手袋

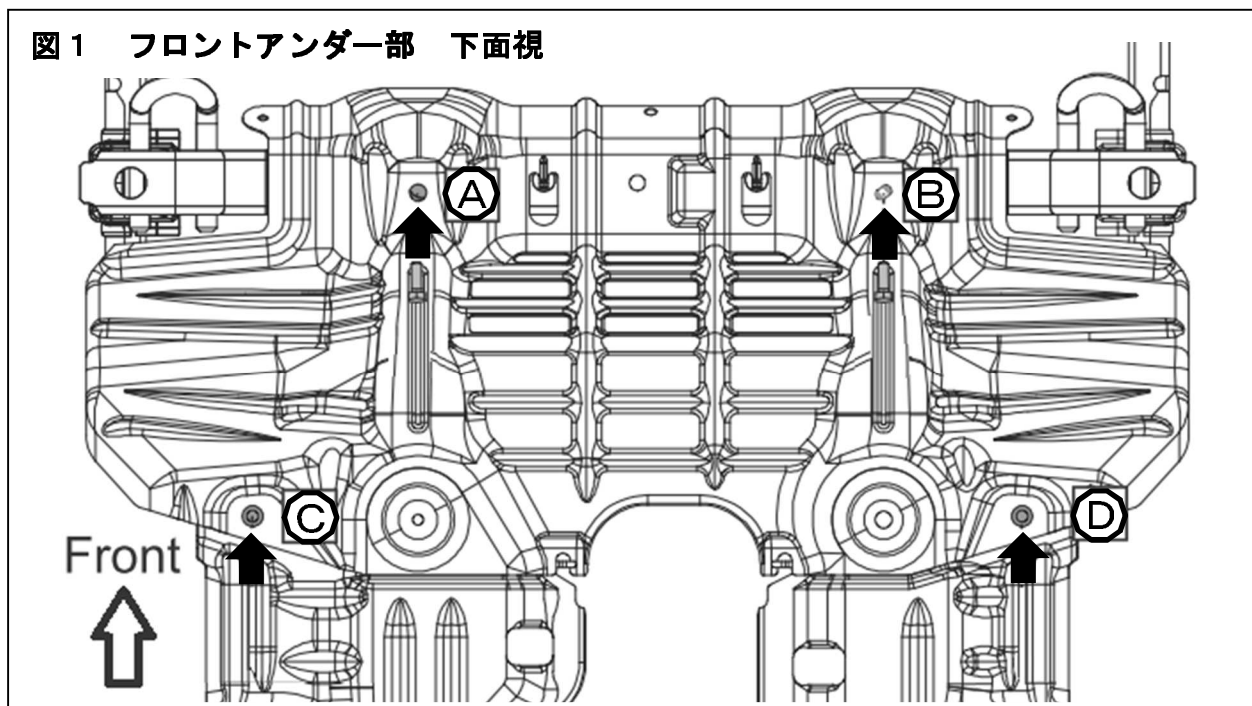
保護シート・保護テープ・マスキングテープ等

■ TRDフロントアンダーカバー取付け要領

1. フロントアンダーカバーの取付け

(1) 図1のように、車両から指示部の車両ボルトA・B・C・D (M8) を取外す。

図1 フロントアンダー部 下面視

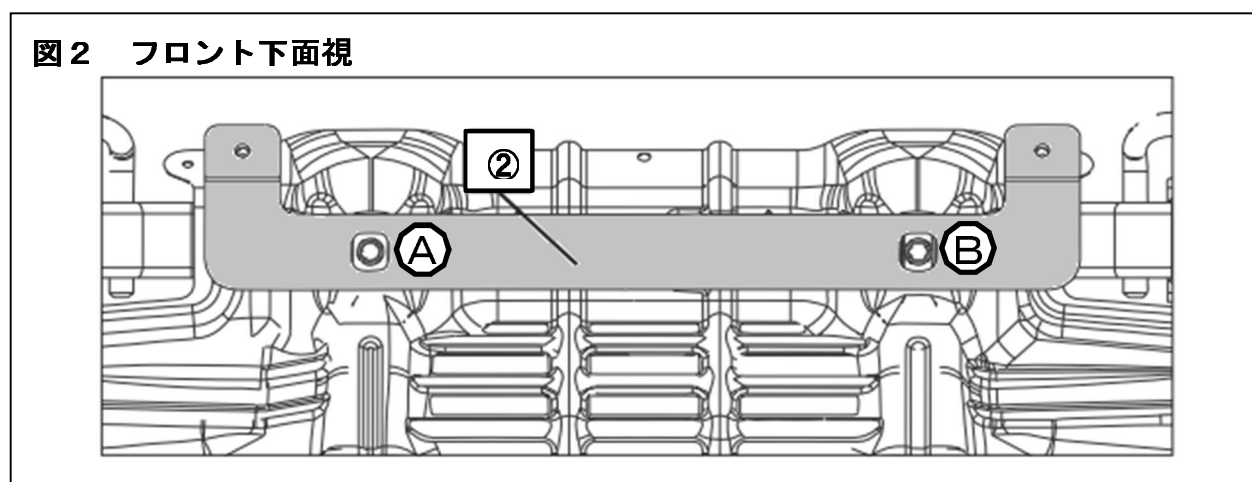


アドバイス

- ・取外した部品は、再使用しますので、紛失がないよう十分に注意して保管してください。
- ・各部品を取外す際は、傷つき防止のため各部を適切に保護シートやテープ等で養生を行ってください。

(2) 図2のように前作業で取外したA・B部に、ブラケットA②を車両ボルトA・Bを使用して取付け穴のセンターに規定トルクで組付ける。
(2箇所) 【締付トルク：28.0N・m】

図2 フロント下面視

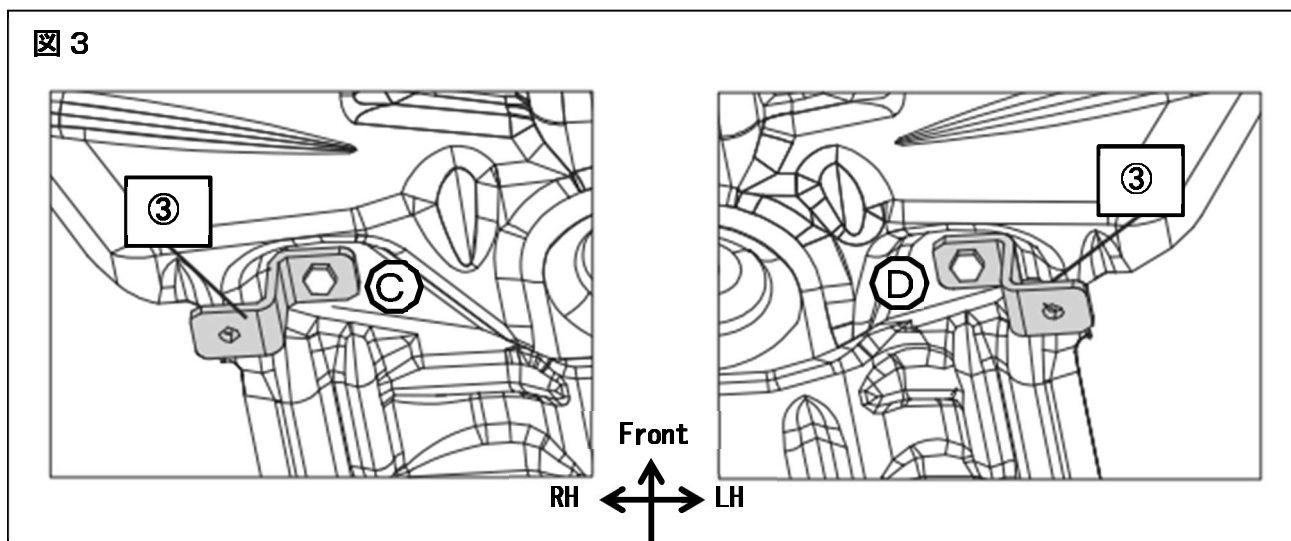


アドバイス

- ・取付けの際にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。製品を破損してしまう場合があります。
- * 以下の作業も同様に作業を行なってください。

- (3) 図3のように前作業で取外したC・D部に、ブラケットB③を車両ボルトC・Dを使用して仮締めで組付ける。
(左右各1箇所)

図3

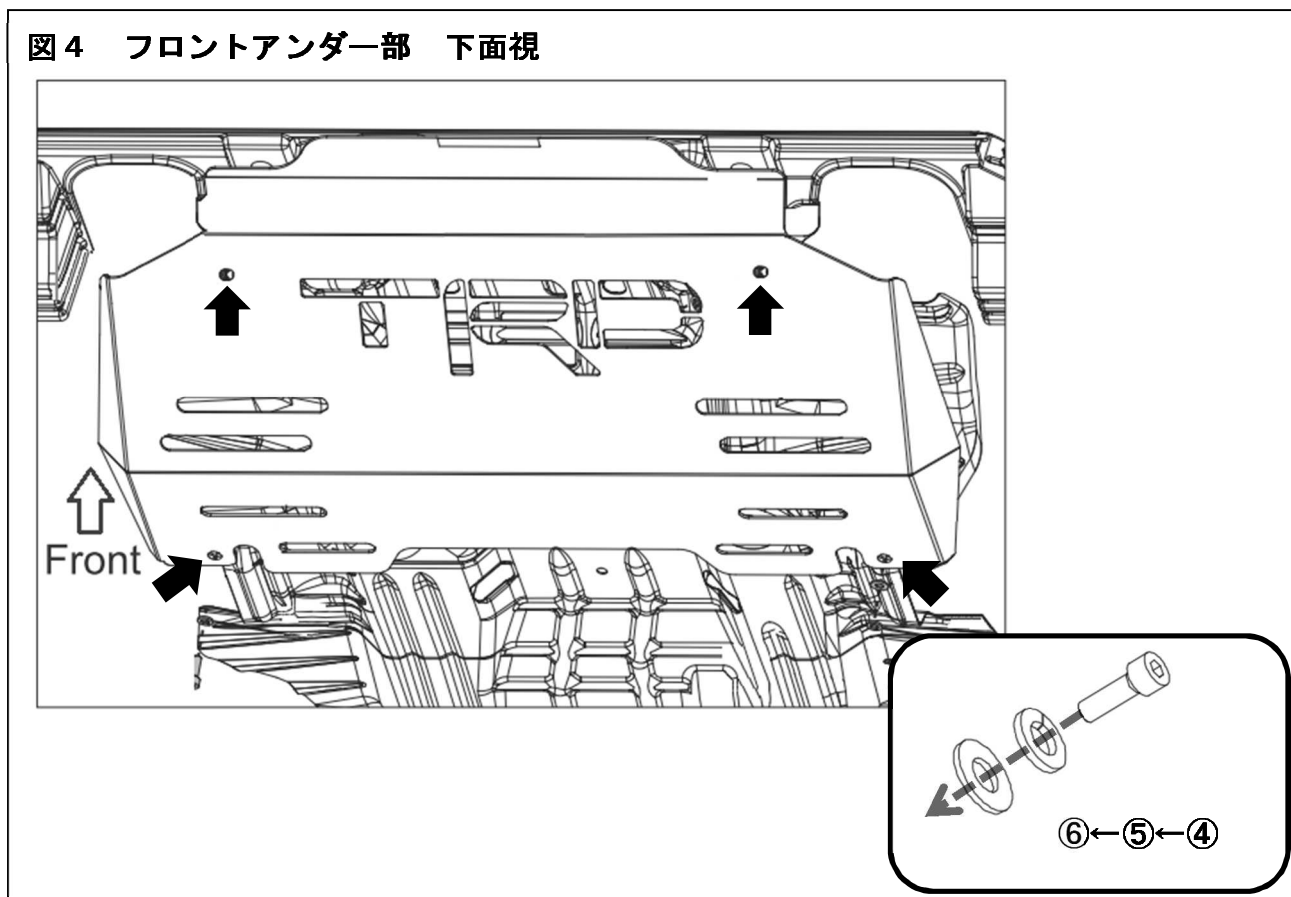


👉 **アドバイス**

- ・ボルトC・D仮締めはフロントアンダーカバー取付け時に、ブラケットBの微調整が出来る程度に締めつけてください。

- (4) 図3のように、フロントアンダーカバー①を六角ボルト④スプリングワッシャ⑤ワッシャ⑥を使用してブラケットA・Bに仮締めで組み付ける。
(4箇所)

図4 フロントアンダー部 下面視



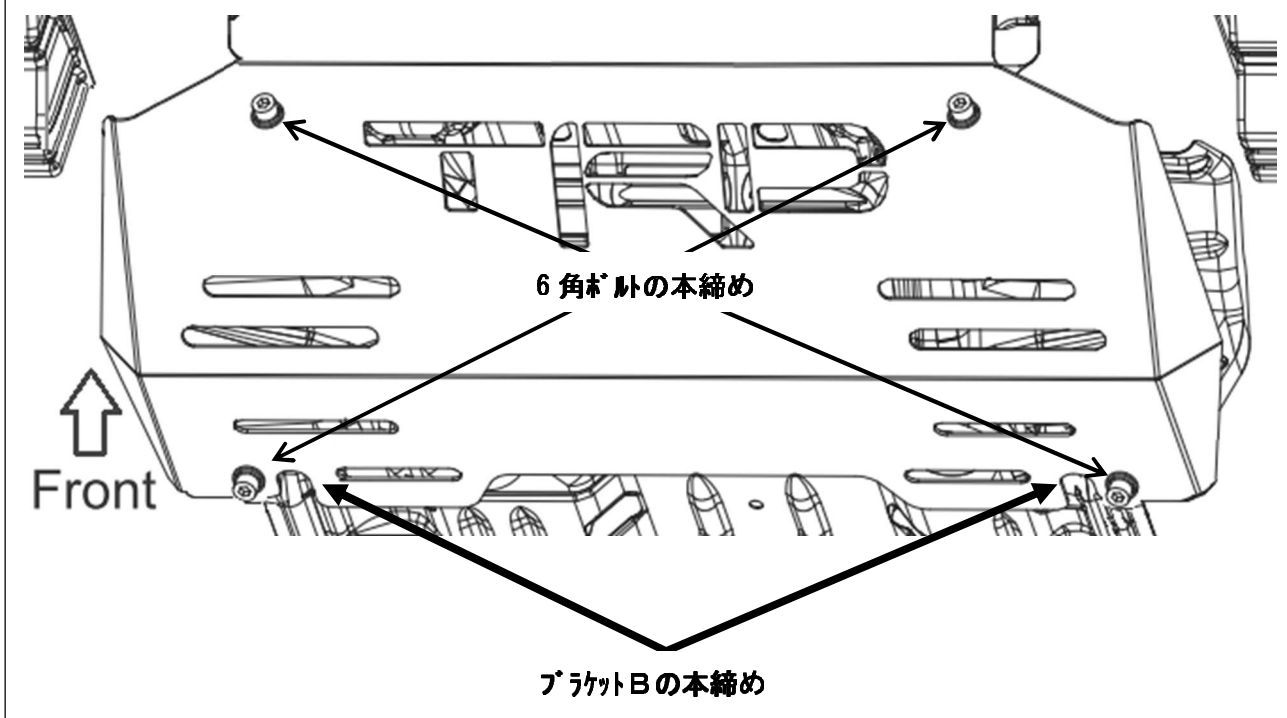
(5) 図5のように、仮締めしたブラケットBの取付け部を規定トルクで本締めする。 (2箇所)

【締めトルク：28.0N・m】

(6) 図5のように、仮締めした六角ボルト⑤を規定トルクで本締めする。 (4箇所)

【締めトルク：13.0N・m】

図5 スキッドプレート 取付け図



アドバイス

- ・本締めする際はフロントアンダーカバーの位置が均等になっていることを確認してください。
- ・各部に、特にホースやチューブなどにスキッドプレートが干渉していないことを確認してください。

■ 取付け後の確認・点検

- ・各部にスキヤ段差などが均一になっていること、取付け部に緩みやガタが無いことを確認する。
- ・スキッドプレートの取付け部周辺にキズなどが無いことを確認する。
- ・取付け後、数キロの走行を行い、異音やガタが無いことを確認する。
- ・装着後は、定期的（定期点検時など）に各部の締め付け点検を行う。

■ 締めトルク一覧

| | 部 位 | 数 | 締めトルク | レ |
|---|------------------------|-----|---------|---|
| ① | ブラケットA・B取付け部(M8ボルト) | 4箇所 | 28.0N・m | |
| ② | フロントアンダーカバー取付け部(六角ボルト) | 4箇所 | 13.0N・m | |